



平和の 尊さを 忘れない

平成27年度に、守山市遺族会のご尽力により、市民運動公園 平和の広場に、長崎で被爆した柿から再生された「被爆二世の柿の木」が植えられました。その被爆二世の柿の木が、今年に初めて花を咲かせ、実をつけました。

原爆の恐ろしさと命の大切さを伝え、「平和で静穏な日々の象徴」として、今後も大切に育てていきます。

平和のよろこび展ポスター



展示内容

- 遺品展** 戦争を物語る遺品の展示
- 企画展** 守山空襲展、立田飛行機墜落(証言集)
- 特別企画展** シベリア抑留関係展示
 宇野 宗佑氏のシベリア抑留を学ぶコーナー
 広島市立基町高等学校の生徒と被爆者との
 共同制作による「原爆の絵」展示

平和のよろこび展

平和の尊さを次世代へ語り継ぐために、戦争体験者の遺品や手紙、写真、資料などを展示します。今年も、企画展示と併せて、特別企画展示も同時開催します。

時 7月26日(金) ~ 31日(水)

午前9時 ~ 午後5時

(最終日は正午まで。土・日曜日も開催)

所 市役所1階 多目的ホール

問 人権政策課

☎・有 (5882)1116

FAX (5882)0539